

千葉県内の病院等における必要医師数実態調査の概要について

1 目 的

全国統一的な方法により各医療機関が必要としている医師数の調査を行うことで、地域別・診療科別の必要医師数の実態等を把握し、医師確保対策を一層効果的に推進していくための基礎資料を得る。

2 調査結果の概要

(1) 調査対象

県内すべての病院及び分娩取扱い診療所 361施設（回収率 93.4%）

	調査対象医療機関数 A	調査票提出医療機関数 B	回収率 B/A
病 院	284 施設	271 施設	95.4%
分娩取扱い診療所	77 施設	66 施設	85.7%
計	361 施設	337 施設	93.4%

(2) 調査内容

(1) の調査対象について、平成22年6月1日現在の必要医師数等をアンケート方式で調査

(参考：用語)

必要医師数	地域医療において、現在、医療機関が担うべき診療機能を維持するために確保しなければならない医師数 (「必要求人医師数」と「必要非求人医師数」の合計) ※ 初期臨床研修医は調査の対象外
必要求人医師数	必要医師数のうち、調査時点において、 <u>求人しているにもかかわらず</u> 充足されていない医師数
必要非求人医師数	必要医師数のうち、調査時点において、 <u>求人していない</u> 医師数

3 結 果

(1) 必要求人医師数

千葉県における必要求人医師数の現員医師数に対する倍率は1.09倍で、全国平均の1.11倍を下回る。

	現 員 医師数 A	必要求人 医師数 B	倍 率 (A+B) / A	(参考) 必要医師数 C	倍 率 (A+C) / A
千葉県	6,812 人	639 人	1.09 倍	803 人	1.12 倍
全 国	167,063	18,288	1.11	24,033	1.14

(2) 必要求人医師数（二次医療圏別）

必要求人医師数の現員医師数に対する倍率が県平均（1.09倍）を上回るのは、5医療圏である。（倍率の高い順）

二次保健医療圏	現員医師数 A	必要求人医師数 B	倍率 (A+B)/A	(参考) 必要医師数 C	倍率 (A+C)/A
山武長生夷隅	271人	59人	① 1.22倍	70人	① 1.26倍
香取海匝	401	57	② 1.14	67	③ 1.17
印旛	725	100	③ 1.14	137	② 1.19
君津	321	38	④ 1.12	42	⑤ 1.13
東葛南部	1,608	161	⑤ 1.10	219	④ 1.14
市原	346	32	⑥ 1.09	33	⑥ 1.09
東葛北部	1,235	96	⑦ 1.08	106	⑦ 1.09
安房	409	26	⑧ 1.06	28	⑧ 1.07
千葉	1,496	71	⑨ 1.05	102	⑨ 1.07

(3) 必要求人医師数（診療科別）

特に必要求人医師数の現員医師数に対する倍率の高い診療科目は、次のとおりである。

診療科目	現員医師数 A	必要求人医師数 B	倍率 (A+B)/A	(参考) 必要医師数 C	倍率 (A+C)/A
腎臓内科	61人	15人	① 1.25倍	17人	② 1.28倍
肛門外科	10	2	② 1.21	3	① 1.31
呼吸器内科	142	25	③ 1.17	31	③ 1.22
リハビリ科	85	14	④ 1.16	16	⑥ 1.19
救急科	131	20	⑤ 1.16	25	⑤ 1.19
産科	35	5	⑦ 1.14	6	⑪ 1.17
小児科	372	45	⑪ 1.12	58	⑫ 1.16

※ 全国の調査結果では、リハビリ科（1.23倍）、救急科（1.21倍）、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科（1.16倍）の順となっている。

(4) 求人理由，求人方法

必要求人医師数の求人理由・求人方法で回答数の多いものは、次のとおりである。（複数回答あり）

求人理由	全体に占める割合	求人方法	全体に占める割合
現員医師の負担軽減 (入院又は外来患者数が多い)	25.1%	インターネットへ掲載	27.8%
退職医師の補充	16.6	大学(医局等)へ依頼	24.7
現員医師の負担軽減 (日直・宿直が多い)	13.7	民間業者へ依頼	21.0